

申込×切を7/26まで  
延期しました

# AI品質マネジメント講座 LLM合宿 参加者募集

2024年7月5日

国立研究開発法人産業技術総合研究所  
AI品質マネジメント講座事務局

# 狙い

- 近年のAIの発達と社会への浸透は著しく、AIの品質マネジメントの重要性は増え続けている。また生成モデルや基盤モデルの普及以降、それまでのAIシステムにはなかったリスクが生じている。
- 産総研は「機械学習品質マネジメントガイドライン<sup>†</sup>」を発行してきたが、その最新第4版が示す手法は生成モデルや基盤モデルにはそのまま適用できない。
- 本合宿では、生成モデル・基盤モデルを用いたAIシステムの品質マネジメント手法について広く参加者を募って集中検討し、生成モデル向けガイドライン第1版の骨子をまとめることを狙う。

† <https://www.digiarc.aist.go.jp/publication/aiqm/>

# 検討方針

- 生成AIのうち、主に大規模言語モデル(LLM)を扱う
  - 理由：他の生成モデルより利用する企業が多いと見込まれるため
- 他社が開発したLLMを用いたAIシステムの開発を扱う
  - 理由：自社でLLMを開発できる企業は限られるため
- AIQMガイドラインにおける外部品質と内部品質に当たるものの列挙と整理を目指す
  - 事前配布資料で提示する考え方を起点に議論する



# 想定参加者

- 合計30-35人を見込む
- 内訳
  - 募集に対する応募者：15人程度
  - AIQMガイドライン検討メンバー：10人程度  
(産総研、民間企業、大学から)
  - オブザーバ(NEDO)：2人
  - 事務局：4人

# 想定参加者と参加に必要な事前知識

- LLMを業務で扱う実務者の方々
  - 研究・開発部門の方
  - 品質保証部門の方
  - 製品企画部門の方
  - コンプライアンス推進部門の方
- 必要な事前知識
  - 機械学習AI (LLM以前およびLLM)に関する基本的な知識
  - 産総研の機械学習品質マネジメントガイドラインの概要
  - LLM利用システムの品質やリスクに関する職務上の困りごとに関する知見（解決済・未解決は問いません）

# 参加方法



- 以下のページの参加申込みフォームにご記入ください。  
選考の上、参加可否をご連絡いたします。
  - 参加申込みフォーム: <https://forms.office.com/r/hcWtpGnxGm>
- 申込〆切: ~~2024年7月19日(金)~~2024年7月26日(金)
  - 参加可否は~~7月26日(金)~~7月31日(水)までにお知らせします。
- 受講料: 無料
- 参加費: 12,500円 (税込、後述)
  - 会場までの交通費は別途ご負担ください
- その他
  - 2日間全日程に積極的にご参加ください

# 参加申し込みフォームへの記入事項

- 氏名、勤務先、所属部門、役職
- 連絡先(eメール、電話番号)
- LLMとの関わりや開発・利用経験
  - 例：どのようなLLMアプリケーションを開発した経験があるか
  - 例：LLMでどんなことができそうという期待を持っているか
  - 例：どのような観点でのLLM評価を検討しているか
- LLM品質マネジメントに関する問題意識
  - 例：どのような品質を扱うべきか分からない
  - 例：品質を定量測定するのが難しい
  - 例：他社製基盤モデルの品質が変動する



# 参加費、アクセスについて

- 参加費：12,500円(税込)
  - 宿泊費(シングルルーム)
  - 食事代(1日目の夕食、2日目の朝食と昼食)
  - 入湯税
  - 口座振込により事前にお支払ください
- アクセス <https://www.tkp-resort.net/lectore/nitori-atami/access.html>
  - TKPニトリ熱海研修センター
  - 熱海駅から車またはバスで約20分
  - バス：ゆとりろ熱海前（施設から約170m 徒歩で約2分）  
熱海駅から340円
  - タクシー：約2,500円

# 謝辞

本AI品質マネジメント講座LLM合宿は、  
国立研究開発法人  
新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の委託事業  
「NEDOプロジェクトを核とした人材育成、  
産学連携等の総合的展開／AI品質マネジメントに係る講座」  
の一環として実施するものです。

# 変更履歴

日付	記事
2024年7月4日	初版作成
2024年7月5日	受講料について追記
2024年7月17日	申込×切を延期

*The End*